

ヤマシンスチール株式会社

製造

輸送・貯蔵

利用

水素関連
製品の
研究開
発・製造

部品・
材 料

評価・
分 析

工事・
建設・
施 設
管 理

ここに注目！

高圧水素用ステンレス鋼の小ロット・短納期に対応
引抜（二次）加工により高強度仕様を供給



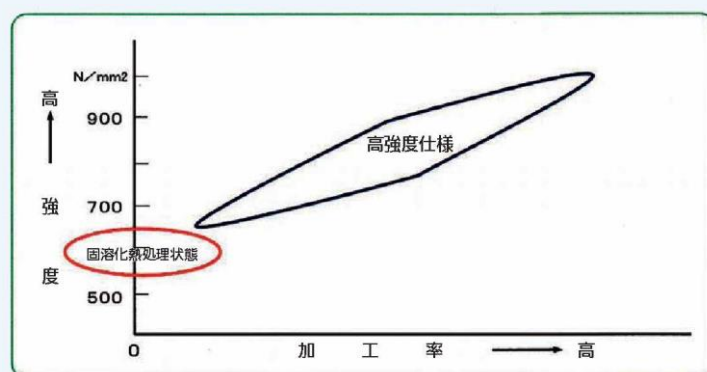
当社は冷間引抜磨棒鋼のメーカーです。長年培った技術とノウハウをもとに難加工材の引き抜き技術を有しており、高真直性・高精度が求められる製品の供給が可能です。また、丸棒や六角棒、平角など様々な形状に対応することができ、かつ寸法も広範囲に製造できるところに強みがあります。高圧水素用ステンレス鋼については、愛知製鋼との連携によりJIS G 4303「ステンレス棒鋼」とJIS G 4318「冷間仕上ステンレス棒鋼（高強度仕様）」の2種類の供給体制を構築しており、水素ステーション関連設備やFCV（燃料電池自動車）などで利用されています。

技術・サービスの強み

2013年より一般高圧ガス保安規則にもとづく高圧水素環境下での使用許可材料（SUS316／SUS316LのNi当量）を在庫・保有し、様々な顧客に販売しています。素材には、愛知製鋼製AUS316L-H2を使用。愛知製鋼とは製造・納期・品質で連携しており、顧客ニーズに沿うかたちで供給できる点に強みがあります。当社は二次加工（引抜）を手がけており、冷間での引抜加工により高強度仕様を供給できます。最適な寸法および形状に引き抜くことで機能と部材加工を含むトータルコスト削減に寄与します。



▲多様な用途に向け高圧水素ステンレスを供給



▲引抜加工による高強度のイメージ

導入事例・実績

圧縮機やバルブ、ディスペンサなどの水素ステーション関連設備や部品メーカーに材料を供給しています。また、FCVにおいても当社の高強度仕様のステンレス鋼が採用されています。

事業計画

水素社会の実現に向け材料面で貢献できるよう供給体制の強化を図ります。また、新たな形状および寸法の製造への対応や二次加工により、機械的特性の調整をはじめ様々な顧客ニーズに沿う材料を提案する予定です。

企業プロフィール

所在地：〒540-0005
大阪市中央区上町1丁目
19番5号
代表者：山内 英司
<http://www.yamco-yamashin.com/>

資本金：9,000万円
設立：1939年
TEL：06-6763-1395

担当部署

部署名：販売部 植野祐介
TEL：06-6763-1395
e-mail：y-ueno@yamaco.co.jp